

△産業宣教/2 講 産業人と産業のやぐら(ロマ 16:25-27)	△RT と TCK 伝道学/3 講 重職者と RT やぐら(使 17:1, 18:4, 19:8)	△核心/4 講 重職者の教会やぐら(使 2:1-47)
<p>300%絶対やぐらを作る必要がある。私に対する専門性 100%、現場に対する専門性 100%、技能と教会に対する専門性 100%であれば良い。 編集、設計、デザイン 編集は資料で設計は祈りだ。デザインは現場だ。これが果てしなく祈りの中で味わえれば良い。 7 やぐら、7 旅程、7 道しるべ 続けて祈りで実際の作品につなぐ必要がある。そうすれば、果てしない伝道の門が見えるだろう。5 千種族に福音、癒やしがない。</p> <p>□序論 皆さんが産業をして献げる献金と宣教、産業自体が光の経済だ。</p> <p>□本論 神様のやぐら、旅程、道しるべの中で出てきた経済でこそ世界福音化が可能</p> <p>1. 始まり 創 12:1-9</p> <ol style="list-style-type: none"> 5 つの祝福「わたしがあなたに示す地に行きなさい」契約的祝福、「祝福の根源」根源的祝福、「あなたによって」代表的祝福、「あなたの子孫によって」記念碑的祝福、「あなたに立ちはだかる者はいない」不可抗力的祝福を重職者が見つけ出すべき アブラハムが決断(創 13:18)を下して祭壇を築き始める 創 14:14-20 富豪になる。 出 18:1-21 イテロの牧場にモーセがいた。そこに神様のすばらしい計画 ヨシ 2:1-16 遊女ラブの家が神様のみことば成し遂げて、人を生かす働きをした。 <p>2. わざわいを止める光の経済</p> <ol style="list-style-type: none"> I サム 16:1-13 牧場にいたダビデを呼んで油を注ぐ I 列 18:1-15 オバデヤが預言者 100 人を隠し ダニ 1:8-9 捕虜になって行ったが大きい祝福の位置で決断を下す。 <p>3. 世界福音化</p> <ol style="list-style-type: none"> 使 1:1-14 ここに集まった 70 人重職者がとても重要 使 2:9-11 15 か国から重職者産業人が集まった。彼らの献金が初代教会を生かして世界福音化につながる ロマ 16:1-27 が重職者が世界を変えた。 <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 最も低い所から始める 最も高い所を見て行く 広い所 最も広い所に行くべき 	<p>△イエス様が言われた捨てることと永遠のことを味わうならば、私たちの職業は必ず 300%専門性を持つようになる。私たちはこの契約味わう人材を育てるのだ。RT は世界福音化のために神様が残された残りの者だ。この残りの者は残る者、残れる者、残す者となる。</p> <p>□序論_すべてのこと</p> <p>RT 人材運動(会堂) 荒野で「今まで聞いたすべてのことを子どもに刻印させなさい」カナンに入って行って崩れたとき、サムエルが「ミツパに集まりなさい。」ダビデは 1 千のやぐらを立てて神殿準備。エリシャは人材をドタンの町に集るようにして、イザヤは「滅亡を止める見張り人を立てて、万民のために旗を揚げなさい」と預言。パウロが重要な人に会ったとき、会堂に入った。</p> <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 三つの庭 <ol style="list-style-type: none"> 237-異邦人の庭 癒やし-祈りの庭 サミット-子どもたちの庭 	<p>3 年-オリーブ山でイエス様が語られたみことばは、祈り(力)に対する奥義だ。この力を持って教会、現場、人を生かす必要がある。産業を生かすべきなので、300%答え受ける必要がある。世界を生かすには人材戦略が必要だ(イザ 60:22)。本当の福音を悟った 300%奥義を持っている人々を迎え入れるのだ。</p> <p>□序論_70 地域(職業)</p> <ol style="list-style-type: none"> 70 地域に影響を与えることができる。 70 やぐらを建てることができる。 1 千やぐら(ダビデ)、世界のやぐら(ロマ 16 章の人々)を建てることが、皆さんが受けるべき答えだ。 <p>プラットフォーム-祈りを続けて味わえば作られる。 見張り台-来れば、いのちがあるのだ。光を照らす見張り台だ。 アンテナ-この中に入れば生かされる。霊的疎通が起こる。これを作っていれば、来ないようにと言っても来る。これを持って、少なくとも 70 か所に影響を与えなさい。</p> <p>△重職者の皆さんが契約を正しく握ってこそ答えが来る。皆さんの教会の中に世界を動かすレムナントがいるならば、神様は皆さんに何を与えてくださるだろうか。世界福音化できる器が準備されれば、神様は光の経済を与えてくださるようになっている。</p> <p>□本論(使 2:1-47) -みことば、祈り、伝道の流れについて行けば教会が 1 番優先されるしかない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 70 地域を掌握する職業の始まり <ol style="list-style-type: none"> 三つの祭り-五旬節の日になって 風のような、炎のような力が臨んだこと みことば成就-契約を正しく握れば、神の国が始まること 産業、現場、教会に開く門 <ol style="list-style-type: none"> 使 2:9-11 来ている 15 か国産業人の門 使 2:17-18 未来の門 使 2:41-42 3 千弟子、礼拝の祝福の門 教会の光の経済が起き始める <ol style="list-style-type: none"> 使 2:43-45 物質が満ちあふれた 使 2:46-47 毎日宮で毎日家で <p>△教会やぐらの始まり-皆さんを 70 人として立てられた。必ず 70 地域に影響を与える。どの程度準備すれば良いのか。300%。これが祈りの奥義だ。この祈りだけしていれば、早く来る。職業にしたがって、この祈りの奥義を味わってこそ教会を生かすことができる。</p> <p>□結論_教会</p> <p>神様は皆さんを教会を生かす重職者として呼ばれた。今日、決断しなければならぬ。皆さん 1 人が答えを受ければ良いのだ。これが重職者の契約だ。重職者 1 人が生かされれば、牧会者、レムナント、教会が生かされる。</p>
	<p>△散らされた弟子たち/5 講 重職者と宣教やぐら(使 9:15, 11:19)</p> <p>□序論_必ず三つの宣教やぐらを作る必要がある</p> <ol style="list-style-type: none"> Healing House - 5 つ(祈り、健康、食事、生活、運動)だけ助ければ良い。 TCK House-TCK が来たとき、自分の国に戻って福音を伝えることができる訓練 Holy Mason-足跡を見て行くこと <p>3 年-オリーブ山、祈り(力)を見つげ出す必要がある。</p> <p>産業を生かすべきだが、300%であれば良い。</p> <p>世界を生かさなければならぬが、人材戦略がつながる必要がある。</p> <p>70 地域(職業の影響)</p> <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 世界伝道弟子とは <ol style="list-style-type: none"> 文化 政治 経済を癒やすこと 5000 種族の癒やし <ol style="list-style-type: none"> 偶像 思想 霊的問題 肉、霊的癒やし <p>なぜハウスということばを使うのか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 生活を助けなければならないので。 癒やすことができるシステムがない。 5 つの助け <p>□結論_御座</p> <p>契約を握って行きなさい。そのとき、御座の祝福が臨むのだ。御座に着かれた主が働かれた。</p>	

△区域メッセージ第25週 Covenant やぐらと永遠の答え(使 1:1, 3, 8)	△聖日1部 教会が消えるわざわい時代(1コリ 3:17-23)	△聖日2部/国内伝道委員会新しい家族献身礼拝 人が私を見ると、何が伝わるべきか(1コリ 4:1-5)
<p>契約のやぐらがあってこそ永遠の答えが来る。</p> <p>□序論 朝の時間に必ずすべきだ。時間がなければ10分でも。可能ならば、空気がきれいな所に行ってください。実際に山には菌が多い。海が本当に良いが、船がある所にはpm2.5が40万倍が出るという。男性より女性が肺がんにさらに多くなるので、台所に長くいるのは良くない。</p> <p>1. 平安-散歩して安らかな時間 2. 静かな時間を持つのだ。 3. このとき、ものすごい根本的な力が生じる必要がある。祈って安らかに深く呼吸すれば根本が強くなる。</p> <p>△根本的に治してこそ癒やされる。医者たちは目に見えることだけ治すことができるが、私たちは目に見えないことをすべきだ。食べ物に気を付けて30分程度、はだしで歩くこともとても良い。</p> <p>□本論</p> <p>1. 祈りの内容-7やぐら 7やぐらを続けて味わって祈り。みことばを黙想して祈ることが脳を完全に変える。</p> <p>2. やぐら 1) 1コリ 10:4-5(要塞) -私たちの中に間違ったこと、暗闇とサタンが与えたことが崩れる。 2) 私たちの中に神様のやぐらが建てられる。落胆せずに、続ける必要がある。 3) すると、神様が私たちの見張り人になって、私たちはこの世を守る見張り人になる。とても重要なので必ずすべきだ。子どもたちがすれば、すばらしいことになる。それゆえ、父親が子どもたちといっしょに朝おおよそ5分、10分でも散歩してするならば、とても良い。</p> <p>3. 職業(学業)がやぐらになる。 1) 三つの庭-私たちの職業と学業が三つの庭になって、237か国に影響を与えることができるならば、成功したのだ。私たちに会う人が癒されれば、これよりさらに大きなことはない。「私はだれを通して福音を受けた」ということはとても重要だ。私たちが通して子どもたちと次世代が力を受けたことは、とても重要だ。 2) Heavenly -空中の権威を持つ支配者に勝つことだ。 Thronely -御座の権威を味わうことだ。 Eternaly -永遠の契約を握るようになる。 3) 絶対やぐら-絶対やぐらが建てられるようになる。</p> <p>□結論 別の所 答えはほとんど別の所にある。私たちが考えるそこになくて、神様が準備しておかれた所にある。今、私たちが世界福音化のための教会、礼拝時間に座っている所に祝福をすべて入っている。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 神様と方向が合う正確な契約を握れば、事件ごとに百年の答え、生涯に千年の答えが来る。その証拠を握ってレムナントに与えなければならない。</p> <p>2. その証拠を与えなければ起こる現象 1) 門を閉ざす危機に直面した全世界の教会 2) 精神病 3) 悪霊に捕えられた人々が奴隷</p> <p>3. 福音が完全になくなった中世時代にマルティン・ルター1人で世界をひっくり返された神様</p> <p>□本論 レムナントに与えなければならないこと</p> <p>1. 福音回復-だれも知らない神様のこと 1) ヨセフ 2) モーセ 血のいけにえひとつでエジプトのわざわいを止めて、イスラエル民族を回復させた。 ※世の中に勝つことができ、生かすことができる力を持って行きなさい。その奥義が神様にあるが、その道がキリストだ。 ※危機の時ごとにレムナントを立てて福音を回復したのだ。 3) パウロ 私が世の中のことをちりあくただと思うということは、キリストを知る知識が最も高尚であるからだ。 ※立派な人は多いが、キリストで答えが出た人はいない。これを皆さんが持って与えるべきだ。</p> <p>2. 力の回復-福音の中にある神様の力を持って行きなさい。 1) 7やぐら 三位一体神様があなたとともにおられる。 2) 7旅程 3) 7道しるべ カルパリの丘(すべての問題解決)、オリーブ山(絶対ミッション)、マルコの屋上の部屋(カ体験)、アンティオキア教会(危機が機会)、アジア伝道(聖霊の導き)、マケドニア(困難の中で更新)、ローマ ※完ぺきな聖霊の導きを受けなさい。答えを先に見つけ出さない。祈って力を先に受けなさい。</p> <p>3. 使命回復 1) 散らされた者 聖書で最も重要な単語 2) 旅人 3) レムナント あなたは残りの者、残る者、残れる者、残す者として行くのだ。</p> <p>□結論</p> <p>1. 3集中 朝、昼、夜を祝福されるように神様に集中して力を受けるのだ。 2. 3セッティング するとその力がある日生まれる。 3. 3答え 問題がある所に行って答えを与える。危機がある所に行って答えを与えるようになる。困難を受ける人に行って答えを与えるようになる。 ※皆さんは神様が与えてくださる力で世の中を生かすのだ。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 3年-捨てること(傷) イエス様が3年間、捨てること、間違ったこと、変えることだけ語られた。過去の傷をみな捨てなさい。</p> <p>2. 40日(御座) 絶対ミッションを見つける時から答えが始まる。オリーブ山に呼んで40日間神の国のことを説明された。時間を定めて神の国、7やぐらを祈ってみなさい(集中)。</p> <p>3. 使 1:14(10日) -今日、神様が私に与えてくださった契約を確かに握って行きなさい。</p> <p>4. 使 2:42(主日) -主日とみことばが生かされる。使徒の教えに従って。</p> <p>5. 使 2:45-47(毎日) -毎日宮で、毎日家で。礼拝のときに受けたみことばが現場に成就</p> <p>6. 定刻-同じ祈りの課題ができると、教会が時間を定めて祈り</p> <p>7. 24(7やぐら) -どこでも祈りが成り立ち答えが続く。7やぐらが出て来る25(7旅程) -ある日、証拠が来始める。このときから、旅程に行くようになる。</p> <p>永遠(7道しるべ) -永遠の作品が出て来るようになる。7道しるべ選ばれた者-神様が皆さんを呼ばれた。</p> <p>マコ 3:13-15 お望みの者を、エペ 1:3-5 世界の基の置かれる前に選んで呼ばれる、エレ 1:5 生まれる前に呼ばれる残りの者として呼ばれた。</p> <p>残る者、残れる者、残す者になる 教会に通うようになると人(家族、同僚、親戚)が知るようになる。迫害するように見えるが、詳しく見ているのだ。結局、証拠となる。</p> <p>□本論 皆さんが味わって見せること</p> <p>1. キリストのしもべ-皆さんを見つめてキリストの奥義を持ったのだな。 1) 創 3:15 暗闇の権威を打ち破ったキリスト 2) 創 6:14 だれでも箱舟の中に入ってくれば生かされる。 3) 出 3:18 血のいけにえをささげに行きなさい。運命がひっくり返る。 4) イザ 7:14 インマヌエル 5) マタ 16:16 キリスト</p> <p>2. 神様の奥義 1) 神様のやぐら 2) どんな場合も生き残る神様の旅程 3) 行く所々を生かす神様の道しるべ</p> <p>3. 隠されていること-皆さんにだけ与えようと、神様が隠しておかれたことがある。 1) ロマ 16:25 世々にわたって隠されたことを見せてくださる。 2) ロマ 16:26 とこしえまであることを今、見せてくださる。 3) ロマ 16:27 永遠にあることを見せられる。</p> <p>□結論 とりなしの祈り</p> <p>1. ロマ 1:9 私があなたがたのために昼夜祈ることは神様が証人だ。 2. 1コリ 1:4 あなたがたのためにいつも祈って 3. ピリ 1:3-4 あなたがたのことを考えるたびに神様に感謝 4. コロ 1:3-4 あなたがたのために祈るたびに感謝して △この答え(序論)だけ受ければ証人になる。</p>